

平成25年度 第4回 石巻市震災復興推進本部会議要旨

日時：平成25年7月18日（木）

10：15～10：55

会場：庁議室

[審議事項]

1 雄勝地域の拠点となるまちづくりの基本構想について（雄勝総合支所長）

雄勝地域のまちづくりにおいて、住まいの高台移転を主軸に、地域の拠点として復興の加速化と活性化が図られるよう、公共公益施設や観光施設を伊勢畑地区周辺に集約し、新たな拠点づくりを目指すための基本構想を定めたもの。

【主な内容】

伊勢畑地区については、高台に住宅地、総合支所（公民館）、消防署出張所、駐在所などを整備するほか、伊勢畑地区の低平地を盛土し、観光エリアとして硯伝統産業会館、市場型商業施設などを配置し、山と海の資源を活かした活気に満ちた空間として整備を図る。

【影響・効果】

従来から雄勝地域の中心であった伊勢畑地区周辺を中心部の拠点として位置づけ、住宅地、公共公益施設、観光施設、硯の伝統文化施設などを集約し、かつての活気を取り戻すとともに、雄勝地域の復興を先導する。

【今後の予定】

- ・平成25年9月 第7回復興交付金申請（調査測量費）
- ・平成26年7月 住宅団地の造成着手（平成28年7月完成）
- ・平成27年1月 低平地の観光エリア造成着手（県の防潮堤事業との調整により、早期着工を図る）
- ・平成29年3月 総合支所などの建設完成

2 牡鹿地域の拠点となるまちづくりの基本構想について（牡鹿総合支所長）

牡鹿地域のまちづくりにおいて、住まいの高台移転を主軸に、地域の拠点として復興の加速化と活性化が図られるよう、観光・商業施設を鮎川浜観光栈橋周辺に集約し、新たな拠点づくりを目指すための基本構想を定めたもの。

【主な内容】

鮎川浜地区については、高台への住宅地整備のほか、観光栈橋周辺を商業・観光エリアとして捕鯨文化の展示施設、商店、国立公園拠点施設（ビジターセンター）、観光船の発券所などを配置し、自然環境と海の資源を活かした空間として整備を図る。

【影響・効果】

従来から牡鹿地域の中心として捕鯨と観光によって栄えてきた鮎川浜地区を再生し、居住人口と交流人口増加を図り、活力とにぎわいにあふれた新たなまちの拠点として牡鹿地域の復興を先導する。

【今後の予定】

- ・平成25年9月 第7回復興交付金申請（調査測量費）
- ・平成27年1月 商業・観光エリアの造成着手（県の防潮堤事業との調整により、早期着工を図る）
- ・平成29年1月 捕鯨文化の展示館などの建設工事完成

以上